

パトリシア・シュルツ氏 (Patricia Schulz)



スイス人。弁護士。ジュネーブの法廷、マダガスカルの ILO 事務所、ジュネーブ大学法学部での勤務を経て、1994 年から 2010 年までスイス連邦ジェンダー平等局 (FOGE) 局長を務め、女性差別撤廃条約の批准に向けた取組、女性差別撤廃委員会への報告、総括所見と勧告の履行など、女性差別撤廃条約の国レベルの活動に関わる。

2011 年に女性差別撤廃委員に選出され、現在 2 期目 (2015 年～2018 年)。2015 年～2016 年に委員会報告者、4 年間作業方法に関する作業部会部会長、現在は個人通報作業部会部会長を務めている。国連社会開発研究所 (UNRISD) 理事 (2011 年～2017 年)。ベルン大学名誉博士。